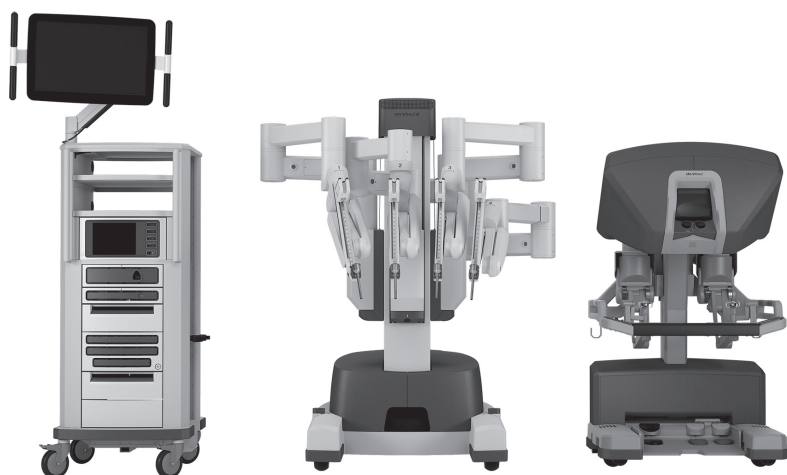




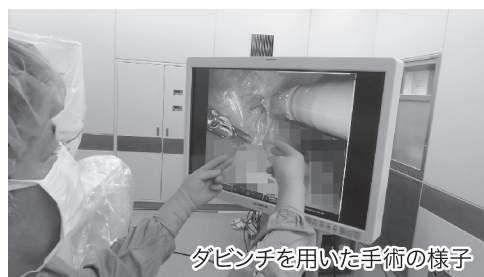
最新の手術支援ロボット【ダビンチ】のご紹介

2021年12月より導入しました手術支援ロボット【ダビンチ】は、前立腺がん・腎臓がん・膀胱がんを中心に稼働しております。一昔前までは『開腹による手術』が一般的でしたが、どうしても傷が大きく合併症や感染症が起こる可能性が高くなります。その後、医療技術の発展によって『腹腔鏡下手術』が広まり、侵襲度が低く(傷口が小さい)入院期間が短くなりました。

ダビンチを使用することにより、身体への負担が軽減された腹腔鏡下手術にプラスして、鮮明な視野と人間の手首や指先以上の可動域を術者に与えてくれますので、『より精度高く、低侵襲で、安全な手術』を患者さまに提供することが可能です。ロボット手術に関しまして質問などございましたら泌尿器科外来までご相談ください。



人間の指先より小さなダビンチの鉗子



ダビンチを用いた手術の様子

☆ロボット手術の特徴

- ①患者さまへの身体への負担が少ない
傷口が小さくて済むため、出血が抑えられ身体への負担を軽減。術後の早期回復が期待できます。
- ②術野は鮮明な3D(3次元)画像
執刀医は、3Dモニターで10倍に拡大した術野を見ながら、ロボットアームに装着した鉗子を操作します。
- ③人の指先以上の動きを実現
ダビンチの鉗子は人間の手首以上の可動域を持ち、コンピューター技術が手ぶれを補正するため、正確で安全な手術が可能です。

☆ロボット手術の術前・術後の不安もフォローいたします

月曜日の午後に泌尿器科外来にて、ロボット手術に関する外来を予約制で実施しております。
この外来ではロボット手術の適応となった方に手術の説明やロボット手術後の患者さまへのアフターフォローを実施しております。

【お問い合わせ先】 泌尿器科外来(0721-24-3100:代表)